



2023年 大変お世話になりました。

この2学期、子どもたちは日々の学習に加え、多くの行事を通して大きく成長しました。前にも触れましたが、学習や行事に「めあてをしっかりとって臨み、本気で取り組むこと」そして、「やり切った後の達成感を味わうとともに自分の成長に気付くこと」このような経験を重ねることで、子どもたちの力が伸びていくということ、多くの場面で実感できた今学期でした。

保護者の皆様には、学級閉鎖によるお迎えへの対応、行事等の日程変更へのご理解・ご協力をいただきありがとうございました。また、今学期も大きな事故やけがもなく、子どもたちは元気に安全に登下校できました。見守りをいただいた多くの地域の方、保護者の皆様には、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

11/27~12/8 常盤小人権週間

自分も周りの人も大切にできる児童の育成を目指し、今年度2回目の人権週間を設け、学校全体で、人権について考えました。



人権教育後援会では、GID(性同一性障害)学会理事長、岡山大学の中塚幹也先生にご講演いただき、自分や周りの人の「個性」について、新たな視点を持つことができました。

1年生が総社市人権擁護委員の方7名の方との交流会に参加しました。絵本(スライド)の読み聞かせの後には、自分が考えたことを進んで発表できました。

「友達に優しくしてもらってうれしかったこと」や「友達がんばっていた様子」を集めた、学級毎の「なかよしの木」ができました。

~朝のあいさつ運動~

2学期は、月の1週目を「あいさつ週間」とし、有志を募り、生活委員と一緒に校門で挨拶運動をしました。寒くなった12月も、多くの児童が参加しました。



12/13 琴の演奏体験(5年)

学区在住の内藤育子さんを講師にお招きし、5年生が、音楽科の学習で琴の演奏体験をしました。初めて触れる児童がほとんどでしたが、「さくら」の演奏を楽しむことができました。



12/19 キャリア教育「ようこそ City Teacher」(6年)

地域の職業人6人の方から、仕事や仕事に対する思いを聞かせていただきました。仕事についてだけでなく、それぞれの方の「生き様」にも触れることのできた貴重な時間となりました。児童のワークシートには、「新しい気付き」がびっしり書かれており、今後の自分の生き方を考える上で、いくつかの指針も得られたようです。



なかよし学級のみんなで、クリスマスツリーの飾りつけをしました。